

Requested Patent: JP3237530

Title: SOFTWARE MAINTENANCE SYSTEM FOR PERSONAL COMPUTER

Abstracted Patent: JP3237530

Publication Date: 1991-10-23

Inventor(s): KUMANO KIICHI

Applicant(s): NEC CORP

Application Number: JP19900034131 19900214

Priority Number(s):

IPC Classification: G06F9/445 ; G06F13/00

Equivalents:

ABSTRACT:

PURPOSE: To update software distributed to regions by receiving an update object list file from a host computer by the personal computer side and successively receiving files of all update modules as the object based on this list file.

CONSTITUTION: Personal computers 11, 12,...1N constituting plural terminals are connected to a host computer 1 through a network 2, and the host computer 1 is provided with update module files for software on personal computers and the update object list. After the personal computer side receives the update object list file by the file down-load service of the network system, files of all update modules as the object are successively loaded down to the personal computer side based on the update object list and software is updated. Thus, software of personal computers is updated with the network service.

⑫ 公開特許公報(A) 平3-237530

⑤ Int. Cl.⁵G 06 F 9/445
13/00

識別記号

3 0 5 F

庁内整理番号

7629-5B
7927-5B

⑬ 公開 平成3年(1991)10月23日

G 06 F 9/06 4 2 0 J
審査請求 未請求 請求項の数 1 (全3頁)

⑭ 発明の名称 パソコンのソフトウェア保守方式

⑯ 特 願 平2-34131

⑰ 出 願 平2(1990)2月14日

⑱ 発 明 者 熊 野 喜 一 東京都港区芝5丁目33番1号 日本電気株式会社内

⑲ 出 願 人 日本電気株式会社 東京都港区芝5丁目7番1号

⑳ 代 理 人 弁理士 内 原 晋

明 細 書

発 明 の 名 称

パソコンのソフトウェア保守方式

特 許 請 求 の 範 囲

ネットワークに接続されたホストコンピュータと複数の端末として利用されるパソコンとからなるネットワークシステムにおいて、ホストコンピュータにパソコン上のソフトウェアに対する更新モジュールファイルと更新対象リストファイルとを有し、パソコン側はネットワークシステムのファイルダウンロードサービスにより前記更新対象リストファイルを受けてから、この更新対象リストに基づいて順次対象となる全ての更新モジュールのファイルダウンロードを受け、ソフトウェアの更新を行なうことを特徴とするパソコンのソフトウェア保守方式。

発 明 の 詳 細 な 説 明

〔産業上の利用分野〕

本発明はパソコンのソフトウェア保守方式、特に複数のパソコンをそれぞれの端末とするネットワークシステムにおけるパソコンのソフトウェア保守方式に関する。

〔従来の技術〕

上述のネットワークシステムでは、ネットワークサービスの高度化が進展するにつれ、端末でのインテリジェント化を高くするために、パソコンに逐次高度なソフトウェアを持たせるようになっている。従来、数が多く、地域的に分散している上述のパソコンのソフトウェア保守方式は、一つは更新したソフトウェアの記憶媒体をそれぞれの端末の場所に送付し、人手によりセットアップするとか、一つは更新対象のソフトウェアモジュールを電子メール、掲示板サービス等のファイルのダウンロード機能を利用してパソコン側で個別に受信した後、個別に人手によりセットアップする方法がとられている。

〔発明が解決しようとする課題〕

上述した従来のパソコンのソフトウェア保守方式は、何れも人手を介在しているので、手間がかかるとか、正確性が確保できにくいという問題点がある。

〔課題を解決するための手段〕

本発明のパソコンのソフトウェア保守方式は、ネットワークに接続されたホストコンピュータと複数の端末として利用されるパソコンとからなるネットワークシステムにおいて、ホストコンピュータにパソコン上のソフトウェアに対する更新モジュールファイルと更新対象リストファイルとを有し、パソコン側はネットワークシステムのファイルダウンロードサービスにより前記更新対象リストファイルを受けてから、この更新対象リストに基づいて順次対象となる全ての更新モジュールのファイルダウンロードを受け、ソフトウェアの更新を行なうことにより構成される。

〔実施例〕

次に、本発明について図面を参照して説明する。

名とが対にして構成されている。

第1図は本発明の一実施例のパソコン側に格納されるソフトウェア更新プログラムのフロー図で、以下第1図を用いて本発明のパソコン側のプログラム更新の処理を説明する。パソコン側に電子メール等によりソフトウェア更新の連絡があってソフトウェア更新プログラムを起動すると、先ずホストコンピュータとの接続手続きを実行する(ステップ①)。次にファイルのダウンロードサービスの利用開始手続きを実行する(ステップ②)。この手続完了後に更新対象リストファイルのダウンロードを要求してホストコンピュータからこのダウンロードを受ける(ステップ③)。パソコン側ではこの内容に従って更新対象のモジュールのファイルのダウンロードを受け(ステップ④)、パス名を用いてファイルの複写を行なうことによりモジュールの差替えを行なう(ステップ⑤)。このモジュールの差替えをステップ⑤で受けた更新対象リストファイル内に登録されているだけ行ない(ステップ⑥)、登録されている総て

第3図は本発明が適用されるネットワークシステムの一例を示す構成図で、複数の端末を構成するそれぞれのパソコン11, 12~1Nがネットワーク2を介してホストコンピュータ1に接続されていて、パソコン11, 12~1Nのそれぞれにはパソコン用のOSおよびホストコンピュータ1上のソフトウェアと連携してデータベース照合、電子メールやテレックス等のネットワークサービスを実現するソフトウェアが格納されていて、ネットワークシステムとして電子メール、電子掲示板やファイル転送等のホストコンピュータ内のファイルをパソコン側に転送するファイルダウンロードを基本サービスとして提供している。またホストコンピュータ1は本発明を適用するために、パソコンのソフトウェアのうち各更新対象モジュールをファイルとして保持すると共に、これらのファイル名およびパソコン上での更新に必要なパソコンでのパス名のリストを更新対象リストファイルとして保持している。第2図は更新対象リストファイルの形式図で、ファイル名とパス

の差替を終了するとファイルのダウンロードサービスの利用終了手続き、ホストコンピュータとの接続終了手続を行って(ステップ⑦、⑧)、パソコンの表示画面上にソフトウェア更新が終了したことを表示して(ステップ⑨)、全ての処理を終了する。

〔発明の効果〕

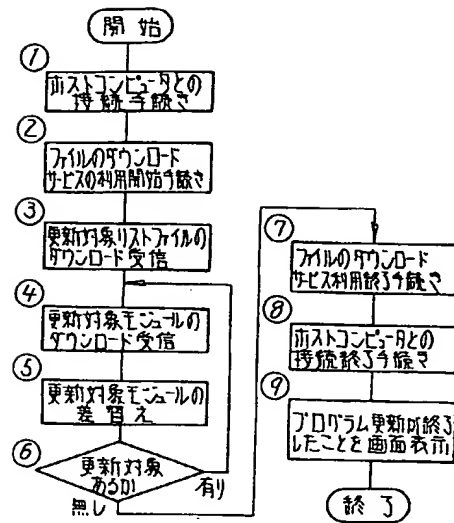
以上説明したように本発明によれば、地域的に分散したパソコンのソフトウェアをネットワークサービスを用い、人手を介在することなしに更新できるという効果がある。

図面の簡単な説明

第1図は本発明の一実施例のフロー図、第2図は更新対象リストファイルの形式図、第3図は本発明が適用されるネットワークシステムの一例を示す構成図である。

1…ホストコンピュータ、2…ネットワーク、11, 12~1N…パソコン。

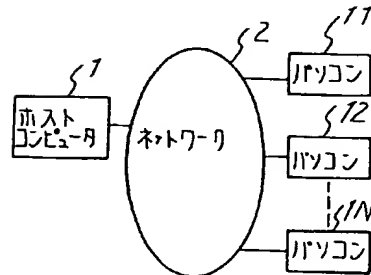
代理人 弁理士 内 原 晋



第 1 図

ファイル名	パス名
-------	-----

第 2 図



第 3 図